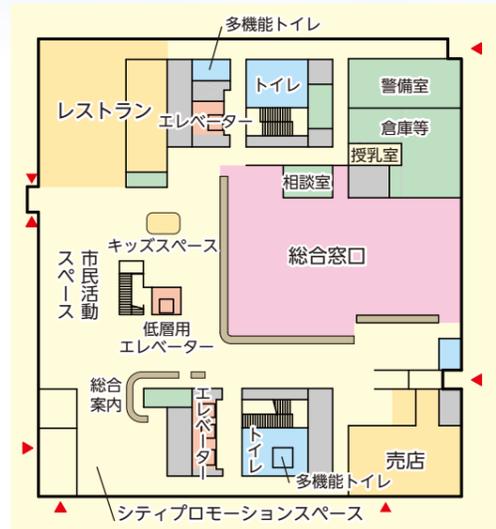




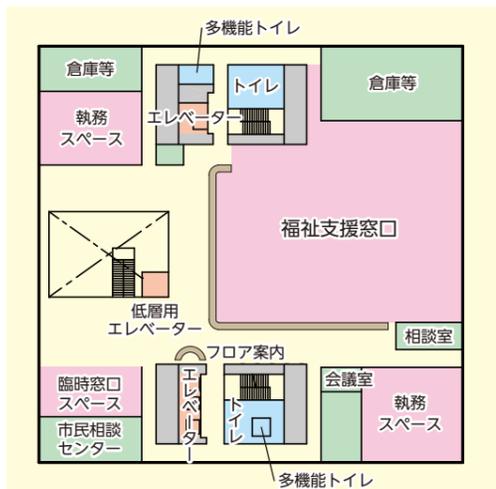
市民の利用が多い窓口機能を1階に集約した「総合窓口」



総合案内前



1階 平面図



2階 平面図



特集

新庁舎の基本設計が完成しました

これまでの取組みの中でいただいた様々な意見を踏まえ、「旭川市総合庁舎建替基本設計」をまとめました。

【詳細】庁舎建設課 ☎25・7597

外観の考え方

「旭川の とき に映える 庁舎」をコンセプトに、環境、歴史・文化、風土を取り入れた、旭川らしい庁舎

平面計画の考え方

南北にトイレや階段、北側に1基、南側に3基のエレベーターを設置

1階 総合窓口

● 市民の利用が多い、証明交付や、転入・転出・出生・死亡・婚姻に伴う手続きと、国民健康保険料や障害者手帳の申請などを取り扱う総合窓口を配置

2階 福祉支援窓口

● 介護保険や高齢者福祉などを取り扱う福祉支援窓口を配置

3階 子育て支援窓口

● 税の申告や福祉タクシーチケットの交付などに利用できる臨時窓口スペースを配置

9階 展望スペース

● 市民や観光客が利用できる展望スペースは東西に抜けるように計画し、7条緑道や大雪山といった魅力ある景観を展望できる他、学生の自習や来庁者の休憩に利用できるラウンジを配置



1階と2階は吹き抜けでひとつながりに感じられる空間にし、低層用エレベーターと階段でスムーズな移動が可能に



新庁舎の配置図

新庁舎建物概要

| | |
|-----------|-----------------|
| 主要用途 | 庁舎 |
| 構造種別 | 鉄骨造 |
| 基礎形式 | 直接基礎 |
| 建築面積 | 3,561㎡ |
| 延床面積 | 24,598㎡ |
| 階数 | 地下1階、地上9階 |
| 高さ(最頂部) | 44.1m |
| 駐車場 | 約370台(来庁者用314台) |
| 駐輪場 | 約100台 |
| 概算総事業費 | 約137.3億円(税抜) |
| うち本体建設工事費 | 約118.8億円(税抜) |

- 配置計画について**
- 現総合庁舎と市民文化会館の間に新庁舎を建設
 - 現総合庁舎と第三庁舎は解体し、跡地には駐車場を新設
 - 建物の出入り口は、7条緑道の延長線上になる西側の他、南側駐車場など周辺からのアクセスを考慮し、複数の場所に設置
 - 南側出入り口の近くに、ひさしとロードヒーティングを整備した障害者等用駐車場を設ける他、新設駐車場内に、通常より区画の幅が

市報に掲載

市報「旭川市総合庁舎建替基本設計について」で、詳細やイメージ動画を確認できます

今後のスケジュール

- 今年度Ⅱ実施設計
- 令和2年度Ⅱ新庁舎建設工事着手
- 令和5年度Ⅱ新庁舎供用開始

広い「おもいやり駐車場」を整備し、新庁舎と市民文化会館を含む街区と第三庁舎敷地に、緑を20%確保

基本設計の完成報告会を開催

新庁舎の基本設計について、市長と設計者が説明します

とき 5月25日(土) 14:00~15:30

ところ イオンホール(宮下通7 イオンモール旭川駅前4階)

【詳細】庁舎建設課 電話25・7597



階層計画の考え方

関連のある窓口を集約することで、手続きの利便性が向上します

| | |
|--------|---------------|
| 9階 | 展望スペース、機械室 |
| 8階 | 議会機能を集約 |
| 7階 | 市長室、災害対策本部 |
| 4・5・6階 | 行政機能を集約 |
| 3階 | 子育て支援窓口、税関係窓口 |
| 2階 | 福祉支援窓口、臨時窓口 |
| 1階 | 総合窓口、市民活動スペース |
| 地下1階 | 倉庫、機械室 |



7条緑道を眺望できる9階の屋外展望広場



学生の自習や来庁者の休憩に利用できる9階の展望ラウンジ

防災計画の考え方

7階には、市長室・副市長室と防災課を配置し、災害時には災害対策本部を速やかに設置できます。また、非常用発電機を設置するとともに、飲用水や雑用水、燃料を備蓄することで、ライフラインが途絶えた場合にも、防災拠点としての機能を7日間維持できる計画とします。



ユニバーサルデザインの考え方

利用者の年齢や障害の有無、性別、国籍にかかわらず、誰もが安全に利用できるユニバーサルデザインに配慮します。

敷地内や建物内の通路は、車椅子やベビーカー利用者に配慮して極力段差をなくす他、ゆとりのある幅を確保します。また、多機能トイレや授乳室、キッズスペースを複数設置します。

案内やサイン表示には、全ての人に分かるよう、図記号や音声、点字などを効果的に活用します。